



平成31年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成30年11月9日

上場会社名 澁谷工業株式会社
 コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 澁谷 弘利
 (氏名) 吉道 義明
 TEL 076-262-1201

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年6月期第1四半期の連結業績(平成30年7月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第1四半期	18,464	11.7	973	2.9	984	11.6	660	19.5
30年6月期第1四半期	20,903	38.4	1,002	565.7	1,114	492.8	820	

(注) 包括利益 31年6月期第1四半期 847百万円 (8.5%) 30年6月期第1四半期 926百万円 (447.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年6月期第1四半期	23.87	
30年6月期第1四半期	29.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年6月期第1四半期	112,697	58,211	51.6	2,102.54
30年6月期	111,747	58,193	52.1	2,102.23

(参考) 自己資本 31年6月期第1四半期 58,173百万円 30年6月期 58,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期		20.00		30.00	50.00
31年6月期					
31年6月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	10.0	10,200	6.2	10,300	4.2	7,500	0.3	271.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年6月期1Q	28,149,877 株	30年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	31年6月期1Q	481,769 株	30年6月期	481,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年6月期1Q	27,668,151 株	30年6月期1Q	27,668,622 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に設備投資の増加、個人消費が改善するなど引き続き緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦や中東問題の影響から景気がやや下振れするリスクがあります。

このような状況のなか、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は184億64百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は9億73百万円（前年同期比2.9%減）、経常利益は9億84百万円（前年同期比11.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億60百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	10,552	10,493	△0.6
（酒類用プラント）	(465)	(844)	(+81.4)
（食品用プラント）	(6,962)	(6,770)	(△2.8)
（薬品・化粧品用プラント）	(2,775)	(2,400)	(△13.5)
（その他）	(348)	(478)	(+37.4)
メカトロシステム事業	6,161	5,933	△3.7
農業用設備事業	4,189	2,037	△51.4
合 計	20,903	18,464	△11.7

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業の売上高は、酒類用プラントは生産集約を目的とした国内大手清酒メーカーへの納入があり増加したものの、食品用プラントは前年同期にあった機能性ドリンクの大型ラインの納入が無かったこと、また薬品・化粧品用プラントはバイアルなどの充填ラインの納入が少なかったことからそれぞれ減少し、前年同期に比べ微減となりました。

その結果、連結売上高は104億93百万円（前年同期比0.6%減）となりましたが、損益面については、プラントに占める自社製品の割合が高まった結果、採算が向上し、営業利益は14億22百万円（前年同期比34.1%増）と増益となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業の売上高は、医療機器は国内、中国および欧州向けの販売が好調で増加したものの、半導体製造装置は中国向けの販売が米中貿易摩擦の影響を受け減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、連結売上高は59億33百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は44百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業の売上高は、落葉果菜類向けおよび柑橘類向け選果選別プラントの納入が大きく減少したことから、前年同期に比べ大きく減少しました。

その結果、連結売上高は20億37百万円（前年同期比51.4%減）となり、損益面については、操業度の低下により固定費負担が高まったことから、営業利益は86百万円（前年同期比78.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億50百万円増加し、1,126億97百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ5億95百万円減少し、58億51百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し582億11百万円となり、自己資本比率は51.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月8日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,869	20,009
受取手形及び売掛金	38,365	31,690
製品	264	298
仕掛品	9,669	14,177
原材料及び貯蔵品	2,797	3,350
その他	1,696	2,458
貸倒引当金	△22	△23
流動資産合計	71,638	71,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,928	15,743
機械装置及び運搬具(純額)	2,203	2,137
土地	11,606	11,606
建設仮勘定	314	821
その他(純額)	954	970
有形固定資産合計	31,007	31,278
無形固定資産		
のれん	556	511
その他	339	331
無形固定資産合計	895	842
投資その他の資産		
投資有価証券	3,952	4,209
長期貸付金	8	8
退職給付に係る資産	2,429	2,441
繰延税金資産	1,124	1,266
その他	726	723
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	8,205	8,612
固定資産合計	40,108	40,734
資産合計	111,747	112,697

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,266	26,331
短期借入金	2,026	1,897
未払法人税等	1,700	385
未払費用	5,518	3,464
賞与引当金	379	1,431
受注損失引当金	108	28
製品保証引当金	89	91
その他	6,046	9,848
流動負債合計	42,135	43,477
固定負債		
長期借入金	4,419	3,953
退職給付に係る負債	6,499	6,538
役員退職慰労引当金	318	322
繰延税金負債	64	64
その他	115	129
固定負債合計	11,417	11,008
負債合計	53,553	54,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,358
利益剰余金	37,853	37,683
自己株式	△436	△437
株主資本合計	59,166	58,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337	446
繰延ヘッジ損益	△1	△3
為替換算調整勘定	4	31
退職給付に係る調整累計額	△1,343	△1,297
その他の包括利益累計額合計	△1,001	△823
非支配株主持分	29	38
純資産合計	58,193	58,211
負債純資産合計	111,747	112,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)
売上高	20,903	18,464
売上原価	17,396	14,994
売上総利益	3,506	3,469
販売費及び一般管理費	2,504	2,496
営業利益	1,002	973
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	10	0
投資有価証券売却益	118	—
為替差益	46	15
固定資産賃貸料	3	3
スクラップ売却益	6	9
持分法による投資利益	1	1
その他	9	8
営業外収益合計	200	40
営業外費用		
支払利息	19	13
投資有価証券売却損	54	—
租税公課	2	8
その他	11	7
営業外費用合計	89	28
経常利益	1,114	984
特別利益		
固定資産売却益	29	1
投資有価証券売却益	—	17
特別利益合計	29	19
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産処分損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	1,141	1,001
法人税、住民税及び事業税	510	539
法人税等調整額	△191	△206
法人税等合計	319	333
四半期純利益	822	668
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	820	660

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年7月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	822	668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	108
繰延ヘッジ損益	△3	△1
為替換算調整勘定	8	27
退職給付に係る調整額	41	45
その他の包括利益合計	104	179
四半期包括利益	926	847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	924	838
非支配株主に係る四半期包括利益	1	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,552	6,161	4,189	20,903	—	20,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	238	72	72	382	△382	—
計	10,790	6,233	4,261	21,285	△382	20,903
セグメント利益	1,060	67	401	1,530	△527	1,002

(注) 1. セグメント利益の調整額△527百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△535百万円および棚卸資産等の調整額8百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年7月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,493	5,933	2,037	18,464	—	18,464
セグメント間の内部売上高 又は振替高	165	106	138	409	△409	—
計	10,658	6,039	2,175	18,874	△409	18,464
セグメント利益	1,422	44	86	1,554	△581	973

(注) 1. セグメント利益の調整額△581百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△559百万円および棚卸資産等の調整額△21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	13,645	22,138	+62.2
(酒類用プラント)	(368)	(591)	(+60.5)
(食品用プラント)	(10,248)	(17,228)	(+68.1)
(薬品・化粧品用プラント)	(2,301)	(4,018)	(+74.6)
(その他)	(727)	(300)	(△58.6)
メカトロシステム事業	5,531	10,930	+97.6
農業用設備事業	4,427	5,169	+16.8
合 計	23,604	38,238	+62.0

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	32,735	57,500	+75.7
(酒類用プラント)	(915)	(1,210)	(+32.2)
(食品用プラント)	(20,073)	(43,649)	(+117.4)
(薬品・化粧品用プラント)	(10,903)	(12,093)	(+10.9)
(その他)	(842)	(547)	(△35.0)
メカトロシステム事業	9,197	16,461	+79.0
農業用設備事業	8,126	11,902	+46.5
合 計	50,059	85,864	+71.5